



19年度補正は一般会計他7会計で1億2,421万円の追加

審議した議案

平成十九年第二回定例会が、六月十九日に開催されました。
議案については、町長提出議案十八件、議会提出議案四件を審議し、すべて原案のとおり可決しました。

補正予算

◎平成十九年度せたな町一般会計補正予算(第三号)

予算総額は、歳入歳出それぞれ二千三百三十六万円を追加し、八十九億九千四百四十九万六千円となりました。

◎平成十九年度せたな町国民健康保険事業特別会計補正予算(第一号)
予算総額は、歳入歳出それぞれ一千二百九十九万九千円を追加し、十六億八千五百五十六万円となりました。

◎平成十九年度せたな町老人保健特別会計補正予算(第一号)

予算総額は、歳入歳出それぞれ五千七百五十四千円を追加し、二十億六千二百二十万六千円となりました。

◎平成十九年度せたな町介護保険事業特別会計補正予算(第一号)

予算総額は、歳入歳出それぞれ二百六十五万四千円を追加し、七億六千六百二万三千円となりました。

◎平成十九年度せたな町介護サービス事業特別会計補正予算(第一号)

予算総額は、歳入歳出それぞれ二百三十九万円を追加し、八千八百十五万五千円となりました。



ました。

◎平成十九年度せたな町簡易水道事業特別会計補正予算(第一号)

予算総額は、歳入歳出それぞれ十三万円を追加し、二億九千六百六十九万一千円となりました。

◎平成十九年度せたな町公共下水道事業特別会計補正予算(第一号)

予算総額は、歳入歳出それぞれ八百一十万円を減額し、五億一千七百六十三万三千円となりました。

◎平成十九年度せたな町立国民健康保険病院事業会計補正予算(第一号)

予算総額は、収益的収入及び支出について二千九十七万六千円を追加し、十億一千三百七十五万三千円となり、資本的収入及び支出については一千二百八十三万八千円を追加し、三千五百六十三万五千円となりました。

その他

◎町道の路線認定について
一般農道整備事業左股地区により施行を完了したため、

延長三千五百四十五坪について認定するもの。

◎せたな町過疎地域自立促進市町村計画の変更について
過疎地域自立促進特別措置法第六条第六項の規定に基づき、せたな町過疎地域自立促進市町村計画の一部を変更するもの。

◎物品購入契約の締結について

物品の種類
水道 水量 水器
契約の金額
九百七十一万二千五百円

契約の相手方
函館市西桔梗町

八二八番地一一
梅津管材株式会社

代表取締役 梅津 寛治

報 告

◎せたな町土地開発公社の経営状況と平成十九年度事業計画及び資金計画
地方自治法の規定により、土地開発公社の平成十八年度

経営状況と、平成十九年度事業計画及び資金計画について報告がありました。

◎株式会社北檜山町観光振興公社の経営状況と平成十九年度事業計画
地方自治法の規定により、

(株)北檜山観光振興公社の平成十八年度経営状況と、平成十九年度事業計画について報告がありました。

◎財団法人貝取潤温泉公社の経営状況と平成十九年度事業計画
地方自治法の規定により、

財団法人貝取潤温泉公社の平成十八年度経営状況と、平成十九年度事業計画について報告がありました。

推 薦

◎人権擁護委員候補者の推薦について

人権擁護委員の任期満了に伴い、次の者を推薦する。
瀬棚区本町四二二番地一
岩田 陵子(五十四歳)

選 挙

◎北海道後期高齢者医療広域連合議会議員選挙

仲田 駿介(豊浦町) 十票
中橋 友子(幕別町) 五票
牧野 勝頼(比布町) 一票
竹田 和雄(当別町) 一票
成瀬 勝弘(ニセコ町) 一票
本吉 元弘(礼文町) 一票
中島 滋(新ひだか町) 一票
大場 博義(音更町) 一票
北原 文雄(釧路町) 一票

意 見 書

内閣総理大臣ほか関係大臣に、次のとおり一件の意見書を提出しました。
・道路整備に関する意見書

議会・議員活動のあり方について学ぶ 全道町村議会議員研修会

全道町村議会議員研修会が、7月3日に札幌市「コンベンションセンター」で行われ、せたな町議会からは14名の議員が参加しました。

午前の講師は、弁護士・さわやか福祉財団理事長堀田力氏により、「町村議員に期待する」と題して講演され、午後の講師は、東京大学名誉教授大森彌氏が「分権時代の基礎自治体とその議会」と題して講演されました。

両氏の講演は、これからの「町づくり」に参考になる内容で、今後の議会活動に生かせるものと確信できました。

